

福祉健康科学部門

認知神経心理学分野

原 著

- 1 堀江 淳, 林真一郎, 堀川悦夫: 慢性閉塞性肺疾患に対する理学療法実施上の要点. 理学療法 25 巻12号, 1603-1611. 2008, 12, 15.
- 2 大屋友紀子, 中村真須美, 田畑絵美, 森園 亮, 森 祥子, 木室ゆかり, 堀川悦夫: 地域在住高齢者の易転倒性と膝伸展筋力に関する研究. 日本老年医学会雑誌 45巻3号, 308-314.
- 3 堀江 淳, 藤井宏匡, 石原英樹, 堀川悦夫: 呼吸リハビリテーションの長期継続効果の検討～教育入院プログラム実施後の外来継続患者について～. 西九州リハビリテーション研究 第1号, 3-9. 2008.
- 4 堀江 淳, 林真一郎, 堀川悦夫: 呼吸理学療法 気管支喘息児に対する排痰トレーニングのポイント. 日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会誌 7巻1号, 57-61. 2009.
- 5 Yakusiji Y, Nishiyama M, Yakushiji S, Hirotsu T, Uchino A, Nakajima J, Eriguchi M, Nanri Y, Hara M, Horikawa E, Kuroda Y: Brain microbleeds and global cognitive function in adults without neurological disorder. Stroke 39, 3323-3328. 2008.
- 6 床島絵美ほか: 介護事故・ヒヤリハット体験とリスクマネジメントの現状. 介護福祉 6:10, 36-40. 2008.
- 7 堀江 淳, 林真一郎, 堀川悦夫: 気管支喘息児に対する排痰トレーニングのポイント. 小児疾患アレルギー学会誌 7:1, 57-61. 2009.

学会発表

国際規模の学会

- 1 Masumi Nakamura, Etsuo Horikawa: Active Aging: Focus on Longevity and Physical Activity. 7th World Congress on Aging and Physical Activity. 2008, 7, 26-29.

全国規模の学会

- 1 古賀明美, 堀川悦夫, 安田加代子, 仙波祥子, 佐藤和子: 2型糖尿病患者におけるインターネットを活用した自己管理評価と行動の変化(第2報)ー生活情報の実証的記録に基づくアプローチの効果ー. 日本糖尿病教育看護学会. 2008, 9, 5-6.
- 2 元永公之, 森園 亮, 堀川悦夫: 地域保健事業における運動指導及び食事指導の効果とその有効性. 日本公衆衛生学会. 2008, 11.
- 3 中村真須美, 森園 亮, 大屋友紀子, 森 祥子, 木室ゆかり, 堀川悦夫: 高齢者の易転倒性と障害物跨ぎ動作時の下肢運動制御について. 日本老年医学会学術集会・総会. 2008, 6, 19-21.

地方規模の学会

- 1 阿波邦彦, 堀江 淳, 白仁田秀一, 山田穂積, 堀川悦夫: 慢性閉塞性肺疾患患者に対する運動機能評価として Timed up and Go test は有用か?. 佐賀県理学療法士学会. 2008.
- 2 堀川悦夫, 森園 亮, 元永公之, 中村真須美, 大屋友紀子, 田中里紀, 田中博史, 重松正森, 馬渡正明, 佛淵孝夫: 人工股関節置換術前後の歩行の変容ー3次元動作解析を用いてー. 佐賀大学・九州大学合同研究集会. 2008.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
教授	堀川 悦夫	文科省科学研究費	基盤研究(B)	歩行パターン測定と歩行訓練の両機能を有する可搬学電子制御歩行路の開発	4,030
九州大学 教授	廣川	文科省科学研究費	基盤研究(B)	完全深屈曲可能な人工膝関節の実用化に関する研究	195

リハビリテーション工学分野

著書

- 1 *住田幹男, 徳弘昭博, 古澤一成, 伊藤良助, 生方克之, 松尾清美, 他: 脊髄損傷者の社会参加マニュアル 109-120, NPO 法人日本せきずい基金. 2008.
- 2 松尾清美, 他: 排泄用機器. 機械工学便覧 応用システム編V 9 医療・福祉・バイオ機器 161-162, 日本機械学会. 2008.
- 3 松尾清美: 第27回日本リハビリテーション工学協会車いす SIG 講習会テキスト 11-20, 日本リハビリテーション工学協会車いす SIG. 2008.

原著

- 1 °Makoto Sasaki, Takumi Kimura, Kiyomi Matsuo, Goro Obinata, Takehiro, Iwami, Kazuto Miyawaki, and Kazuo Kiguch: A wheelchair simulator for optimal wheelchair design. Journal of Robotics and Mechatronics Vol.20 No.6. 2008.
- 2 Kiyomi Matsuo, Tomoyuki Murata, Takanori Koga, Atsuko Kubo, Yuichi Yoshida, Yosuke Karakawa: About the necessity for development of autonomous mobility device for children with severe developmental retardation. Proceedings of RESKO Technical Conference 2008. 3-4.

総説

- 1 松尾清美: 実生活における褥創予防. 地域ケアリング Vol.10 No. 3, 40-43. 2008.
- 2 松尾清美: 自動車乗降装置. 総合リハビリテーション 36: 4, 400-402. 2008.
- 3 松尾清美: 自動車運転装置. 総合リハビリテーション 36: 5, 501-504. 2008.
- 4 松尾清美: 福祉介護機器開発とバリアフリー化環境整備の重要性. 福祉介護機器 TECHNO プラス 4, 1-4. 2008.
- 5 松尾清美: 万一, 歩けなくなっても生活をエンジョイできる!. Co-CoLife Autumn, 36-37. 2008.
- 6 松尾清美: 生活と車いす(車いすの調整から操作まで). 第28回日本リハビリテーション工学協会車いす SIG 講習会テキスト 107-116. 2008.
- 7 松尾清美: 障害者スポーツと福祉機器. 福祉介護機器 TECHNO プラス 4-8. 2009.

学会発表

国際規模の学会

- 1 松尾清美: 体圧分散と蒸れ防止考慮した3種類のサイズを持った円背の方もくつろげる椅子の開発. 韓国. 2008年10月24日. The Korean Organization of Technology Transfer Market 234-235.
- 2 Kiyomi Matsuo, Tomoyuki Murata, Takanori Koga, Atsuko Kubo, Yuichi Yoshida, Yosuke

Karakawa: About the necessity for development of autonomous mobility device for children with severe developmental retardation. Proceedings of RESKO Technical Conference 2008. 07. 11. 2008. Rehabilitation Engineering & Assistive Technology Society of Korea Vol.2: 1, 3-4.

全国規模の学会

- 1 *井内陽三, 村田 潤, 村田 伸, 大山美智江, 松尾清美, 松原昌三, 歸山 清, 和氣幸男, 坂田栄二: 車いす用圧切替型クッションの開発. 第43回日本理学療法学術大会. 2008, 5, 15. 理学療法学 35巻: Suppl. 2, 608.
- 2 *久保温子, 松尾清美, 村田知之, 浅見豊子, 井崎理美: 褥瘡予防マットレス紹介. 第43回日本理学療法学術大会. 2008, 5, 15. 理学療法学 35巻: Suppl. 2, 609.
- 3 *渡辺良一, 木村利和, 小宮雅美, 賀好真紀, 岩橋謙次, 小川栄美子, 椎野 達, 植田尊善, 松尾清美: 電動モーター式起立台の使用状況について. 第23回リハ工学カンファレンス. 2008, 8, 27. 第23回リハ工学カンファレンス講演論文集 327-328.
- 4 松尾清美, 村田知之, 古賀賢紀: 洋式便器での斜め前方移乗に関する研究 (その1・移乗動作分析). 第23回リハ工学カンファレンス. 2008, 8, 27. 第23回リハ工学カンファレンス講演論文集 321-322.
- 5 *岩崎満男, 浅田晴之, 沼 直樹, 松尾清美: 脊髄損傷者に適した座位作業環境の検討(第2報). 第23回リハ工学カンファレンス. 2008, 8, 27. 第23回リハ工学カンファレンス講演論文集 273-274.
- 6 *大山美智江, 松尾清美, 坂田栄二, 歸山 清, 和氣幸男, 松原昌三: ミニキュービックスセルの千鳥状膨縮機構を利用した床ずれ防止用具の開発. 第23回リハ工学カンファレンス. 2008, 8, 27. 第23回リハ工学カンファレンス講演論文集 257-258.
- 7 松尾清美, 村田知之, 古賀賢紀, 松村忠彦: リハビリテーションマシンで遊ぶことの身体への影響に関する研究. 第23回リハ工学カンファレンス. 2008, 8, 27. 第23回リハ工学カンファレンス講演論文集 134-135.
- 8 °村田知之, 古賀賢紀, 久保温子, 江渡 文, 松尾清美, 浅見豊子: 車いすでの移動に関する研究(その1) 足駆動. 第23回リハ工学カンファレンス. 2008, 8, 27. 第23回リハ工学カンファレンス講演論文集 128-129.
- 9 °古賀賢紀, 松尾清美, 辻 奈美: 個々のニーズに合わせた用具使用方法の提案について. 第23回リハ工学カンファレンス. 2008, 8, 27. 第23回リハ工学カンファレンス講演論文集 109-110.
- 10 °村田知之, 松尾清美, 浅見豊子, 佐々木誠, 古賀賢紀, 久保温子, 江渡 文, 竹井和人: 車いすの上肢レバー駆動に関する研究. 第24回日本義肢装具学会学術大会. 2008, 11, 29. 第24回日本義肢装具学会学術大会講演論文集 24巻特別号, 238-239.
- 11 松尾清美, 村田知之, 古賀賢紀, 久保温子, 吉田勇一, 辛川洋介, 川口比呂志, 田中 徹, 正木潤, 武富利勝, 北島健郎: 重度発達障害児のための自立移動遊具の開発. 第24回日本義肢装具学会学術大会. 2008, 11, 29. 第24回日本義肢装具学会学術大会講演論文集 24巻特別号, 284-285.

地方規模の学会

- 1 °村田知之, 久保温子, 竹井和人, 古賀賢紀, 松尾清美, 浅見豊子: 車いすでの移動に関する研究 その1. 佐賀リハビリテーション研究会. 2008, 9, 26.
- 2 松尾清美: 障害者自立支援法施行の現状と課題. 第45回佐賀県地方自治研究集会. 2008, 8, 22.

予行集 45, 72-77.

その他の学会

- 1 松尾清美：医療健康福祉機器の開発。首都圏シーズ100展並びに東京オフィス移転記念行事。2008, 1, 10. 東京オフィス開設記念誌 13及び100-103.
- 2 松尾清美：脊髄損傷者の生活環境および福祉機器の現状。リハビリテーション研究会。2008, 2, 9.
- 3 松尾清美：生活と車いす。車いす SIG 講習会。2008, 2, 2. 車いす SIG 講習会テキスト 107-116.
- 4 松尾清美：移動の支援, 生活環境整備関連。厚生労働省生活支援技術革新ビジョン勉強会報告シンポジウム「支援機器が拓く新たな可能性」。2008, 4, 30. 厚生労働省生活支援技術革新ビジョン勉強会報告書「支援機器が拓く新たな可能性」 54-56.
- 5 松尾清美：褥創予防。和歌山褥創研究会。2008, 6, 5. 研究会抄録.
- 6 松尾清美：褥創予防—生活動作や福祉用具の視点から—。南九州外傷・形成外科フォーラム。2008, 12, 6. フォーラム予稿集.

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額(千円)
准教授	松尾 清美	(株)ビューティフルライフ	共同研究	安心・安全・快適な理美容車いす及び簡易理美容いすの研究試作開発	1,428
准教授	松尾 清美	(株)レンタコム	共同研究	リハビリテインメントマシンが身体機能に及ぼす効果の検証	780
准教授	松尾 清美	アバンテ株式会社	共同研究	車いすの適合評価に関する研究—移乗, 姿勢, 移動の3機能と環境から見た適合評価—	1,000
准教授	松尾 清美	ホンダアールアンドエー太陽株式会社	共同研究	肢体不自由者対応型椅子及び機の共同開発	400
准教授	松尾 清美	(有)ハッピーおがわ	受託研究	身障者・高齢者のための快適なインソール(靴中敷)の開発	300
准教授	松尾 清美	(株)ケープ	受託研究	エアマットレスの性能評価	300
准教授	松尾 清美	(株)カクイックスアメニティ	受託研究	メンタルマットE(通称:Eマット)の特性確認試験	300
准教授	松尾 清美	ユニチャーム(株)	受託研究	大人用オムツの体圧の測定評価	500